

News Release

マイケル・ポーター教授の名を冠した「ポーター賞」設立

独自性のある優れた戦略を表彰、競争戦略の理論と実践の普及をめざす

ポーター賞事務局

一橋大学大学院国際企業戦略研究科は、優れた戦略を実行している企業・事業を対象とした「ポーター賞」を創設いたします。

応募対象は、単一事業の日本企業あるいは企業内事業部（複数事業を持つ日本企業の場合のビジネス・ユニット）となります。選考基準は、各業界において(1)優れた収益性を維持していること、(2)他社とは異なる独自性のある価値を提供していること、(3)戦略に一貫性があること、(4)戦略を支えるイノベーションが存在することなどです。

応募要綱は近日中にウェブサイト (<http://www.porterprize.org/>) からダウンロードが可能になる予定です。募集は2001年8月15日から開始され、2段階からなる厳正なる審査・選考のうえ、その結果が2001年12月6日の受賞式にて発表されます。受賞事業の事例研究が、「一橋ビジネスレビュー(東洋経済新報社刊)」に連載される他、ケース・スタディがハーバード・ビジネス・スクールのケースとして登録され、世界中のビジネス・スクールにおいて日本企業の成功事例としてマネジメント教育に活用される予定です。

「ポーター賞」は、一橋大学大学院国際企業戦略研究科が、ハーバード大学教授で戦略論の第一人者であるマイケル・ポーター教授をアドバイザーに迎え創設するものです。同教授は日本企業の競争優位と劣位の源泉について10年以上にわたり一橋大学と共同研究を続けてきました。

同賞は、日本企業の競争力を向上させることを目的としております。日本企業が本来重視すべき点は、業務の効率性ではなく、企業独自の戦略であると考えます。よって同賞の創設により、独自性がある優れた戦略を実行し、高い収益性を達成・維持している企業を表彰、その実践方法を広く世の中に知らしめ、競争戦略の理論と実践が日本企業に広く根付く事を目指します。デミング賞が品質に対する意識を高めてきたように、ポーター賞は、戦略に対する意識の向上とその実践を広めていきます。

「ポーター賞」概要

名称：「ポーター賞」

主催：一橋大学大学院国際企業戦略研究科

協賛： 株式会社大和総研
アクセンチュア株式会社

創設目的：

1. 世界市場における日本企業の競争力を高めること
2. 独自性のある戦略により優れた収益性を達成、維持している企業の実践方法を社会に発表する事
3. 競争戦略の理論と実践が日本企業に広く根付くこと

応募対象者： 単一事業の日本企業あるいは企業内事業部（複数事業を持つ日本企業の場合のビジネス・ユニット）

選考基準： 独自性のある優れた競争戦略を実践していること

1. 各業界において優れた収益性を維持していること
2. 各業界において他社とは異なる独自性のある価値を提供していること
3. 戦略に一貫性があること
4. 戦略を支えるイノベーションが存在すること など

募集期間： 2001年8月15日 2001年9月14日 調査について

受賞発表： 2001年12月6日

応募者特典： 12月に行なわれるポーター教授の講演会に無料招待。（申し込み人数が多い場合には抽選を行いません）

受賞者特典：

1. 受賞事業の事例研究が「一橋ビジネスレビュー」（東洋経済新報社）に連載
2. 受賞事業のケース・スタディがハーバード・ビジネス・スクールのケースとして登録され、世界中のビジネス・スクールにおいて日本企業の成功事例としてマネジメント教育に活用される。

一橋大学大学院国際企業戦略研究科とは

ポーター賞の運営を行う一橋大学大学院国際企業戦略研究科は、2000年4月に開校された日本初の専門大学院大学です。経営戦略専攻コースは、千代田区一ツ橋の神田キャンパスにおいて、社会人経験者に対して英語でMBA教育を行っています。詳細は <http://www.ics.hit-u.ac.jp/> をご覧ください。

この件に関するお問い合わせ先

株式会社 コンベックス

「ポーター賞」事務局

電話：03-3589-3373

Fax：03-3505-2126

e-mail：info@porterprize.org

Copyright © 2015 Accenture
ALL rights reserved

Accenture, its logo, and
High Performance Delivered
are trademarks of Accenture.